



平成18年3月期
中間決算説明会

株式会社 ユナイテッドアローズ

Contents

- ・ 中間決算の概要と修正計画について ……P3 ~ P10
- ・ 上期総括と下期の取り組み ……P11 ~ P16

資料内の数値は百万円未満を切り捨て表示し、百分率は原データから算出しております

[当資料に関する留意事項]

当資料の業績予想に関する記述、および客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報から得られた判断に基づいておりますが、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの記述のみに全面的に依拠して投資判断を下すことは控えるようお願いいたします。実際の業績は、当社の事業をとりまく経済情勢、市場の動向、為替レートなどにかかわる様々な要因により、記述されている業績予想とは大幅に異なる可能性があることをご承知おき下さい。

[資料文中の業態・事業の表示について]

各業態の略称、事業の構成につきましては、以下の通りとなっております。

UA = ユナイテッドアローズ、GLR = ユナイテッドアローズ グリーンレーベル リラクシング、CH = クロムハーツ

S.B.U. = Small Business Unit (アナザーエディション、チェンジズ ユナイテッドアローズ、オデット エ オディール ユナイテッドアローズ、ドゥロワー、ダーズリン・デイズ)

UAラボ = 時しらず

中間決算の概要と修正計画について

1. 損益計算書概要

- ・売上高は前年同期比115.4%、計画比103.2%の236億41百万円で着地。
- ・売上総利益率は前年同期比+0.6ポイント、期初計画比+0.1ポイントの53.9%で着地。
- ・経常利益・中間純利益とも、前年同期・期初計画を大幅に上回り、過去最高益を更新。

(金額単位:百万円)

	当中間期実績			<参考>	
	売上比	前期比	計画比	前中間期実績	期初計画
	実績	前期増減	計画増減	売上比 実績	売上比 計画値
売上高	100.0% 23,641	115.4% 3,155	103.2% 739	100.0% 20,485	100.0% 22,901
売上総利益	53.9% 12,740	116.6% 1,815	103.8% 463	53.3% 10,925	53.6% 12,277
販管費	41.6% 9,827	111.0% 973	96.9% -310	43.2% 8,853	44.3% 10,137
営業利益	12.3% 2,913	140.6% 841	136.2% 773	10.1% 2,071	9.3% 2,139
営業外損益	0.0% 9	59.1% -6	- 17	0.1% 16	0.0% 7
経常利益	12.4% 2,922	140.0% 834	137.1% 791	10.2% 2,087	9.3% 2,131
特別損益	-1.6% 373	557.2% -306	166.3% -148	-0.3% 67	-1.0% 224
純利益	6.3% 1,494	126.0% 308	133.9% 378	5.8% 1,185	4.9% 1,115

2. 通期修正計画の概要

- ・売上高は前期比 112.7%、期初計画比 100.8%の52,196百万円を見込む
- ・売上総利益率は前期比 +0.7ポイント、期初計画比 +0.1ポイントの53.9%を見込む
- ・経常利益、当期純利益ともに過去最高益を更新予定。

(金額単位:百万円)

	18 / 3期修正計画			<参考>	
	修正計画	前期比 前期増減	計画比 計画増減	前期実績 実績	期初計画 計画値
	売上比			売上比	売上比
	100.0%	112.7%	100.8%	100.0%	100.0%
売上高	52,196	5,865	400	46,330	51,796
	53.9%	114.2%	100.9%	53.2%	53.8%
売上総利益	28,140	3,504	257	24,636	27,883
	40.1%	112.8%	99.6%	40.1%	40.6%
販管費	20,922	2,367	-86	18,555	21,009
	13.8%	118.7%	105.0%	13.1%	13.3%
営業利益	7,217	1,137	343	6,080	6,874
	0.0%	29.9%	58.4%	-0.1%	0.0%
営業外損益	13	30	9	43	22
	13.8%	119.3%	105.2%	13.0%	13.2%
経常利益	7,204	1,167	353	6,037	6,851
	-1.0%	422.5%	168.2%	-0.3%	-0.6%
特別損益	541	-413	-219	128	321
	7.5%	112.1%	101.5%	7.5%	7.4%
純利益	3,897	420	56	3,476	3,841



参考) 通期修正計画 上下別PL明細

(金額単位:百万円)

	18 / 3期 上期実績			18 / 3期 下期計画		
	売上比 実績	前期比 前期比増減	期初計画比 期初計画比増減	売上比 修正計画	前期比 前期比増減	期初計画比 期初計画比増減
売上高	100.0% 23,641	115.4% 3,155	103.2% 739	100.0% 28,555	110.5% 2,710	98.8% 338
売上総利益	53.9% 12,740	116.6% 1,815	103.8% 463	53.9% 15,400	112.3% 1,689	98.7% 206
販管費	41.6% 9,827	111.0% 973	96.9% 310	38.9% 11,095	114.4% 1,393	102.1% 223
営業利益	12.3% 2,913	140.6% 841	136.2% 773	15.1% 4,304	107.4% 295	90.9% 430
営業外損益	0.0% 9	59.1% 6	- 17	-0.1% 22	37.9% 37	157.9% 8
経常利益	12.4% 2,922	140.0% 834	137.1% 791	15.0% 4,282	108.4% 332	90.7% 438
特別損益	-1.6% 373	557.2% 306	166.3% 148	-0.6% 167	274.7% 106	172.6% 70
純利益	6.3% 1,494	126.0% 308	133.9% 378	8.4% 2,403	104.9% 111	88.2% 322

3. 中間期の売上実績と修正計画

(金額単位:百万円)

	当中間期			下半期			18/3期 通期		
	実績	前期比 前期増減	期初計画比 期初増減	修正計画	前期比 前期増減	期初計画比 期初増減	修正計画	前期比 前期増減	期初計画比 期初増減
総売上高	23,641	115.4% 3,155	103.2% 739	28,555	110.5% 2,710	98.8% -338	52,196	112.7% 5,865	100.8% 400
ビジネスユニット計	21,620	115.0% 2,822	103.3% 686	26,323	110.9% 2,593	99.3% -191	47,944	112.7% 5,415	101.0% 494
U A	13,375	106.8% 852	102.2% 291	16,472	104.8% 757	100.5% 83	29,847	105.7% 1,610	101.3% 375
G L R	4,435	121.9% 798	107.1% 293	5,505	119.1% 883	100.9% 47	9,941	120.4% 1,682	103.6% 341
C H	1,522	128.0% 333	124.6% 300	1,438	99.1% -12	103.9% 54	2,961	112.1% 320	113.6% 355
S.B.U.及びUAラボ	2,286	157.9% 838	91.9% -200	2,907	149.6% 964	88.5% -377	5,193	153.2% 1,802	90.0% -577
アウトレット	2,020	119.8% 333	102.7% 53	2,231	105.5% 116	93.8% -147	4,251	111.8% 450	97.8% -94

既存店売上高前期比

	実績	期初前提	修正計画	期初前提	修正計画	期初前提
既存店前期比	107.9%	103.7%	104.8%	103.6%	106.1%	103.7%
面積同一	106.6%	102.0%	102.5%	101.7%	104.4%	101.8%
面積変動	119.6%	118.8%	114.1%	113.9%	115.5%	115.5%
U A 既存	106.4%	104.7%	104.0%	104.1%	105.0%	104.4%
G L R 既存	105.6%	98.6%	105.6%	101.7%	105.6%	100.4%
C H 既存	124.3%	99.8%	99.1%	95.4%	110.4%	97.4%
S.B.U.及びUAラボ既存	112.1%	111.8%	114.5%	111.5%	113.5%	111.7%

補足：修正計画(下期)の留意点

下期修正売上計画の主な留意点(3.4億円)

- ・出店前提変更(出店時期、地域等変更)による修正
(S.B.U. 2.3億円、主力3事業 1.6億円)
- ・S.B.U.一部新店等の上期計画未達による計画見直し(1.4億円)
- ・アウトレット：店別上期実績を見据え、計画一部見直し(1.5億円)
- ・主力3事業の売上 上方修正(+3.4億円)

下期修正販管費計画の主な留意点(+2.2億円)

- ・上期未使用となった一部修繕費、消耗品費、研究開発費、
海外渡航費等を下期に計上
- 通期については、売上増(+4億円)、販管費減(0.8億円)の計画
であり、販管費率は期初の40.6% 40.1%へ低減。

4. 中間期末の貸借対照表概要

- ・総資産は前年同期末比53億53百万円増の303億円53百万円
- ・流動資産の主な増加要因: 現預金増(+ 30億63百万円)、たな卸資産増(+ 10億37百万円)
- ・流動負債の主な増加要因: 買掛金増(+ 19億54百万円)

(金額単位: 百万円)

	当中間期末		< 参考 >
	構成比 実績	前期比 前期増減	前年同期末 構成比 実績
総資産	100.0% 30,353	121.4% 5,353	100.0% 25,000
流動資産	67.6% 20,507	131.2% 4,880	62.5% 15,626
固定資産	32.4% 9,846	105.0% 473	37.5% 9,373
有形固定資産	17.6% 5,329	103.9% 198	20.5% 5,131
無形固定資産	1.6% 477	89.1% 58	2.1% 535
投資等	13.3% 4,039	109.0% 333	14.8% 3,706
流動負債	32.4% 9,841	134.8% 2,539	29.2% 7,301
固定負債	1.4% 437	39.9% 659	4.4% 1,096
資本合計	66.1% 20,074	120.9% 3,473	66.4% 16,601

5. 出店(及び退店)・移転・増床 計画

- ・ 18/3期の修正出店計画は、新規出店数14店舗、期末店舗数81店舗を予定
- ・ 現在 6店舗の出店、および7店舗の改装・増床が確定(次ページ明細参照)

		期首 店舗数	新規出店予定			当期末 予想	期初計画 差	出店時の 売場面積	改装・増床予定		
			通期	上期	下期				通期	上期	下期
合計		67	14	4	10	81	2		9	7	2
主力	UA	23			0	23	1	-	4	3	1
	UA LIS	2				2		-			
事業	GLR	21	4	1	3	25		60~80坪	3	2	1
	CH	3				3		-			
SBU	アナザ'-イテイション	7	2		2	9	1	25~40坪			
	チェンジズ	2	1	1		3		50坪前後			
	オテット E オティール	3	4	1	3	7		20坪前後	1	1	
	ドゥロワー	2				2		-			
	ダーズリン・デイズ	2	3	1	2	5		25~50坪			
ラボ	時しらず	2				2		-	1	1	

UA LIS= ユナイテッドアローズ レーベル イメージ ストア(ザ ソブリンハウス、ディストリクト ユナイテッドアローズ)
出店交渉等により時期は前後する場合があります。

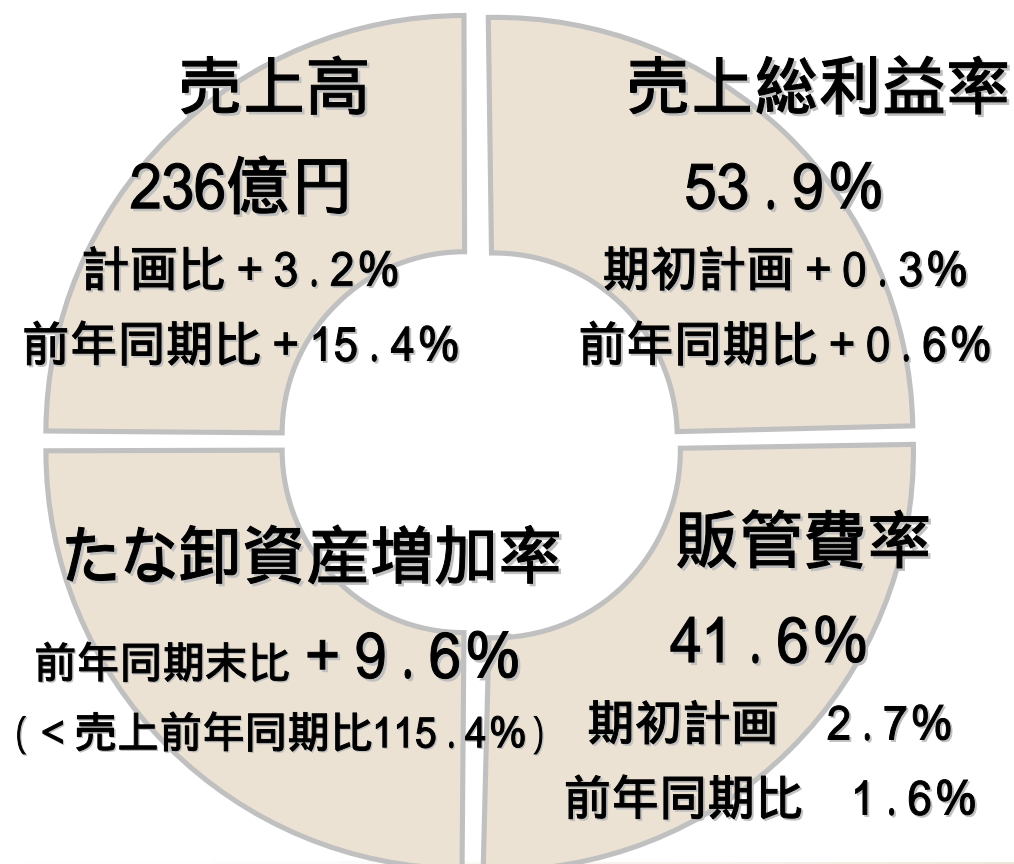
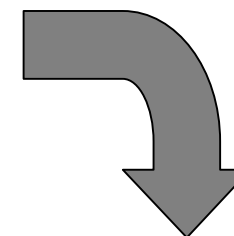
参考：出店・移転・増床の明細

出店・移転・増床明細(確定案件のみ)

形態	事業	概要	時期	店舗名	商業施設等	規模	オープン日	備考
上期出店	GLR	新規出店	9月	岡山店	岡山一番街	売場 83.2坪	9月15日(済)	
	チェンジズ'	新規出店	5月	ジュエルチェンジズ 新宿店	ルミネ新宿1	売場 49.4坪	5月10日(済)	
	オテットエ オティール	新規出店	9月	横浜店	ルミネ横浜	売場 22.0坪	9月9日(済)	
	ダ・シリノ・デイス'	新規出店	6月	丸の内本店	路面店	売場 49.3坪	6月25日(済)	
下期出店 (確定のみ)	GLR	新規出店	10月	千葉店	千葉モゴウ オーロラモールジェンヌ	売場 107.0坪	10月23日(済)	
	オテットエ オティール	新規出店	10月	日本橋店	コレド日本橋	売場 27.9坪	10月7日(済)	
上期 増床・改装	UA	全面改装	9月	池袋店	池袋パルコ	売場 166.4坪	9月2日(済)	
	UA	改装・増床	9月	横浜店	ルミネ横浜	売場 166.9坪	9月9日(済)	
	UA	増床	6月	渋谷公園通り店	路面店	売場 64.2坪	6月10日(済)	
	GLR	全面改装	9月	船橋店	TOKYO-BAY ららぽーと	売場 82.0坪	9月2日(済)	
	GLR	増床	8月	名古屋店	栄NOVA	売場 78.6坪	8月27日(済)	
	時しらず	増床	8月	代官山店	路面店	売場 21.8坪	8月21日(済)	
	オテットエ オティール	増床	9月	新宿店	ルミネ新宿1	売場 23.3坪	9月2日(済)	

上期総括と下期の取り組み

上半期は、相反する課題をバランス良く改善



ただし、これから解決すべき課題も多数存在。

新たなステージに向けた次なる一步を！

上期の進捗と下期の取り組み

1. 「経営指標の改善」上期の進捗と下期の取り組み

- ・売上総利益率の向上
- ・販管費の低減
- ・在庫の適正化

2. 新規事業の進捗と下期の取り組み

3. 下期～来期に向けての新たな施策 「販売の強化」について



1. 経営指標の改善

上期の進捗

売上総利益率 53.9%

(期初計画 +0.3% 前年同期 +0.6%)

- ・自主企画品の海外生産
シェア向上(自主企画の約50%)
- ・仕入品自社輸入の拡大(仕入品の35%超)
全社仕入原価率0.8%減

下期の取り組み

「商品統括部」が中心となり、

- ・事業を横断した素材等の一括購入
- ・〃 工場の一括契約等 を推進

通期目標 53.9%

販管費率 41.6%

(期初計画 2.7% 前年同期 1.6%)

- ・従業員発案型改善提案
17件、50百万円以上
- ・店舗短時間勤務者 試験導入開始
(UA新宿 GLRルミネ新宿)

- ・引き続き、全従業員より改善提案募集
- ・来期本格稼働を目指し、店舗短時間勤務
を継続検証

通期目標 40.1%

たな卸資産 前期比 +9.6%

(売上高前期比115.4%)

- ・GLR = 秋冬商品立ち上がりより、
店頭を起点とした週次MDの開始
- ・品番数 UA業態で約10%弱の削減

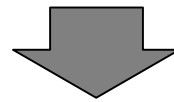
- ・週次MD(52週MD)のUA業態への波及
- ・引き続き、分納・オーダーシェア拡大等を推進

期末 前期比目標 105%未満

2. 新規事業の進捗と下期の取り組み

中間期のSBUおよびUAラボ売上実績

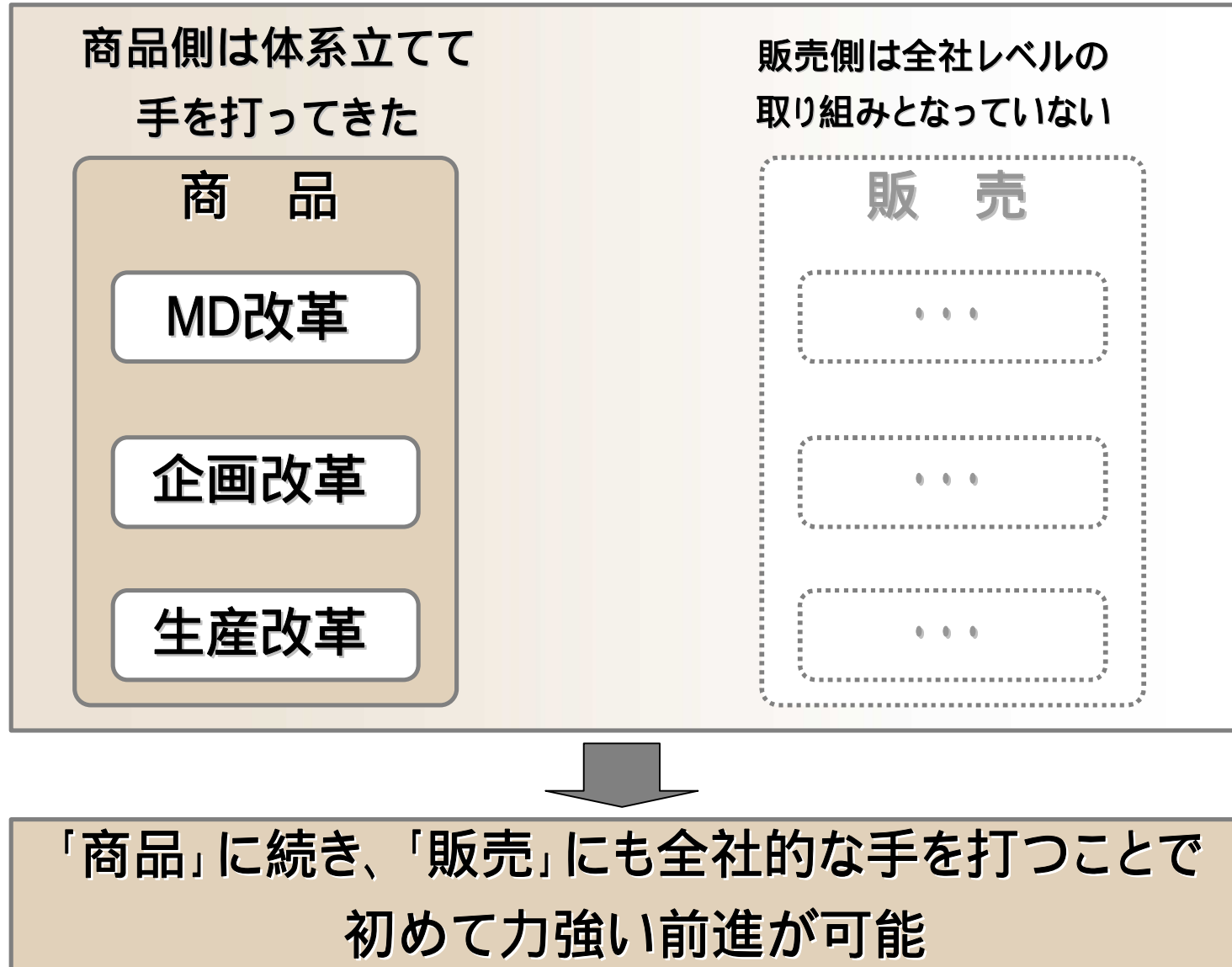
- ・22億86百万円 ・前期比157.9% ・計画比 91.9%
- ・既存店売上高前期比 112.1%



下期～来期以降の高い成長を目指し、
10月1日より「事業開発本部」を設置

1. 「次の事業の柱」の早期育成 & 確立
2. 事業を軌道に乗せる「成功パターン」の
仮説設定・検証・確立
3. 各事業が協力 & 競争する体制の構築

3. 下期～来期に向けての新たな施策「販売の強化」について



具体的な販売強化策

・今期下期は、当たり前前のことを

より完璧に行い続けることを目指し、

「顧客管理能力強化」 = 声かけから

「店舗運営力強化」 = 5 S₍₁₎から

「MD力強化」 = VMD₍₂₎力強化から

1. 5 S = 整理、整頓、清掃、清潔、躰

2. VMD = Visual Merchandising (視覚的な演出効果)



売上に加え、買上客数、買上率を全店進捗管理